



## 集中力は気合だ！

校長 浅見 正史

「氷が解けると、どうなりますか？」という問い掛けに、ある人は「水になります」、また、ある人は「春になります」と答えました。皆さんはどう答えますか。そして、立春（2/3）を過ぎると、暦の上では春とされています。これからは、今まで降っていた雪が雨に変わり、雪や氷は水となり、春の気配を感じられる頃となります。春は、そこまで来ています。

さて、日本人はよく「気合」という言葉を使います。中学校でも、体育祭等の行事の時や部活動の試合の時、3年生の受験の時など、「気合を入れていけ！」と送り出すと思います。

「気合」とは改めて考えると何なのでしょう。「気合」のように、「気」を使う言葉には、「勇氣」「元気」「呑気」「短気」などがあります。このような使い方での意味は「外界の刺激によって変わる、その時々心の持ちよう」を言うそうです。

朝礼などで整列の時に使う「気をつけ！」という指示があります。踵をつけ、つま先を開き、膝をつけて伸ばす。真っ直ぐ前を見て、指先を伸ばすなど、姿勢を正すことを習ったと思います。しかし、本当の意味は「気」を「つけなさい」という指示になります。つまり、「一時的に（自分の心の持ちようを）集中しなさい」という指示なわけですから、姿勢を正すとともにグッと「集中すること」が大切です。

つまり、「気合」とは「心（精神）を集中して、事に当たる」ことです。「気合を入れろ」とは、「集中を続けなさい」ということです。さらに、「気迫」という言葉があり「気迫にあふれた」「気迫に満ちた」という使い方をします。「どんな障害も物ともしない積極的な精神力がある」という意味です。ですから、「気合」「集中」「気迫」をいつでも心に秘め、何事にも集中して取り組む「気迫ある生徒」に育ててほしいです。

2月も、逃げるように過ぎていきます。寒さに負けず、体調管理をし、1年間の締めくくりの準備をしましょう。



### 【3年生にエールを送る「フー フー 3年生」】

3年生は、先月から私立高校の受験が始まっています。そして、1月27日（月）から電子出願（Web出願）を行い、2月13日（木）までに調査書等必要書類を郵送必着で提出します。2月26日（水）学力検査、27日（木）実技検査・面接（一部の高校）が実施されます。今後も時間を有効に使い、ベストコンディションで臨み、頑張った自分を信じて、緊張を味方につけ、そして集中し、最後の最後まで力を尽くし頑張ってください。今まで努力してきた成果を存分に発揮してほしいと願っています。

### 【2年生は館岩へ Let's Ski!】

2月8日（土）から10日（月）の二泊三日で館岩自然の教室に行きます。「考動・前力・自然を学ぶ」の生徒スローガンの下、自然の厳しさを体験し、自然からたくさんを学んでください。